

## 【商 法】

【設問1】 次の文章を読み、設問に答えなさい。

P株式会社は、資本金2億円の公開会社であり、監査役設置会社であるが、会計監査人は置いていない。P社の代表取締役Aは、公的資金の交付を受けられると虚偽の説明をして、建設費1億円で汚水処理施設を建設することについて、取締役会の承認を取り付けた。Aは取締役会で認められた額を超える2億円の建設費で汚水処理施設の建設工事を発注しようとした。

問1 監査役Bは、Aが建設工事を発注しようとしていることを事前に察知した。Bは、会社法上、どのような手段を講じるべきか。(20点)

問2 Aは建設工事を発注したが、建設費がP社の資金繰りを圧迫し、P社に多額の損害が発生した。そのことを知った株主Cが、AのP社に対する会社法上の責任を追及する場合には、どのような主張することが考えられるか。またその主張は認められるか。(40点)

【設問2】 株券発行会社とそうでない株式会社とでは、次の点にどのようなちがいがあるか。

(1) 株式の譲渡の方法 (20点)

(2) 株式の取得者が株主名簿に自己の氏名・住所等を記載・記録してもらうことの意味 (20点)

※ 解答用紙の記入に際しては、【設問1】問1、【設問1】問2、【設問2】(1)、【設問2】(2)と見出しをつけて記入しなさい。